



平成29年度シラバス 応用情報科学専攻 応用知能ソフトウェア学

English

■ 基本情報

本年度実施有無	開講します。
担当教員	菅沼拓夫 教授、阿部亨 准教授
教室	通研 M153
時間割	2学期(金) 10:30-12:00
講義開始日	10/06

■ 授業の目的・概要及び達成目標等

ネットワーク社会における様々な問題解決を支援する知識システムでは、ネットワークにより接続される多様な知識や処理機能を活用して設計・実現される新しいソフトウェア(応用知能ソフトウェア)が重要な構成要素となる。本講義では、実社会における種々の問題解決を目指す応用知能ソフトウェアの機能と構成について、分散処理基盤を扱うネットワークコンピューティング技術、及び非記号知識を扱うパターン情報理解技術の双方の視点から議論する。

■ 授業計画

1. 応用知能ソフトウェアとは
2. ネットワークコンピューティングを支える新しいソフトウェア
3. 協調分散知識処理
4. 協調分散知識処理の応用
5. パターン情報の取り扱い
6. 画像理解 信号からシンボルへ
7. 画像理解に基づくパターン情報処理
8. まとめ

■ 成績評価方法及び基準

レポート、出席状況により総合的に評価する。

■ 教科書、参考書

教科書はなし。以下、参考書

- 1) S.Russell, P.Norvig: Artificial Intelligence Modern Approach, Prentice-Hall Inc. (1995)
- 2) R.O.Duda et al.: Pattern Classification, John Wiley & Sons, Inc. (2001)
- 3) 西田(編): エージェントと創るインタラクティブネットワーク, 培風館 (2003)

■ 関連ウェブサイト

■ オフィスアワー(面談可能時間)

随時。メールで事前に連絡されたし。

■ その他

[↑ページトップへ](#)